

# 南海トラフ地震臨時情報とは

時間差で発生する場合の備え

南海トラフでは、想定震源域の東側と西側で、時間差で大規模地震が発生する事例があります。  
防災対応の流れなどを知ること、あなたと大切な人の命を守りましょう。

☎ 防災危機管理課 0537・5664

## 地震発生

Point 揺れを感じたらまず身を守る行動を

南海トラフ地震が発生したら…

家庭では  
頭を保護して机の下など頑丈な場所に隠れる



屋外では  
ブロック塀や電柱、自動販売機など、倒れる危険のある場所から離れる



沿岸部では  
津波の発生・襲来に備えて、安全な場所に避難する



## 突然の揺れ

## 発生後

Point 時間差で発生する巨大地震に備えましょう  
南海トラフ地震臨時情報

南海トラフ地震の発生可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。  
政府や地方公共団体などからの呼び掛け等に応じた防災対応をとりましょう。

## 異常を観測

### 地震発生後の防災対応の流れ

南海トラフ沿いで異常な現象を観測

観測から5分〜30分後

気象庁が南海トラフ地震臨時情報(調査中)を発表

プレート境界のM8.0以上の地震(※1)

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)

■ 日ごろからの地震への備えを再確認する等  
■ 津波からの避難が間に合わない一部の地域では引き続き1週間避難を継続(大分市には対象地域はありません)

● 警戒措置を解除し、さらに1週間、地震への注意措置をとる。

■ 日ごろからの地震への備えを再確認する等

■ 地震の発生に注意しながら通常の生活を送る。ただし、大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではないことに留意

M7.0以上の地震(※2)

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)

■ 日ごろからの地震への備えを再確認する等



■ 地震の発生に注意しながら通常の生活を送る。ただし、大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではないことに留意

ゆっくりすべり(※3)

南海トラフ地震臨時情報(調査終了)

■ 通常の生活。ただし、大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではないことに留意

それ以外

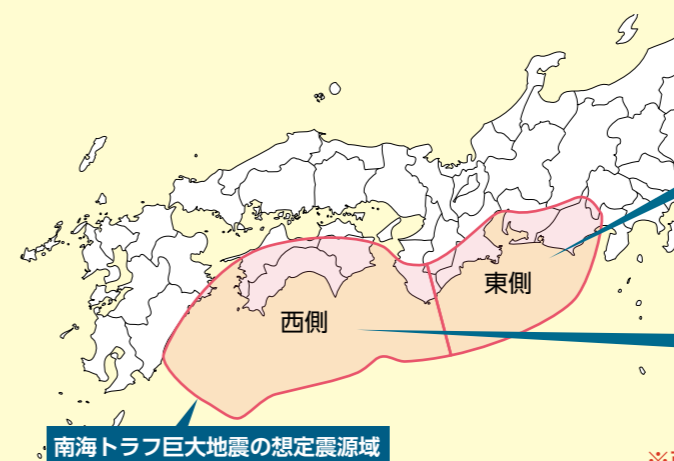
警戒度 → 高



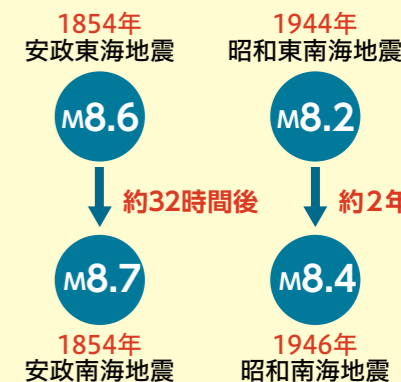
※1 想定震源域のプレート境界でM8.0以上の地震が発生  
※2 想定震源域またはその周辺でM7.0以上の地震が発生  
(ただし、プレート境界のM8.0以上の地震を除く)  
※3 住民が揺れを感じることがない、プレート境界面のゆっくりすべりによる地殻変動を観測した場合など  
※4 ゆっくりすべりが観測された場合はそれが収まったと評価されるまで

## Point

地震は一度では終わらないかも～時間差で起きる場合も～



〔過去事例〕



※西側で先に大規模地震が発生する可能性もあります。

## 用語の解説

### 南海トラフ地震臨時情報

調査中	発表条件	■ 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合または調査を継続している場合 ■ 観測された異常な現象の調査結果を発表する場合
巨大地震警戒	発表条件	■ 観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合または調査を継続している場合
巨大地震注意	発表条件	■ 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界においてM7.0以上、M8.0未満の地震が発生したと評価した場合 ■ 想定震源域のプレート境界以外や想定震源域の海溝軸外側50km程度までの範囲でM7.0以上の地震が発生したと評価した場合 ■ ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合
調査終了	発表条件	■ 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

出典

内閣府ホームページ(<http://www.bousai.go.jp/>)  
「南海トラフ地震の多様な発生形態に備えた防災対応リーフレット」(内閣府)(<http://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/leaflet.pdf>)をもとに大分市が作成  
気象庁ホームページ(<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)  
気象庁リーフレット「南海トラフ地震-その時の備え-」([https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nteq/leaflet\\_nteq.pdf](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nteq/leaflet_nteq.pdf))をもとに大分市が作成